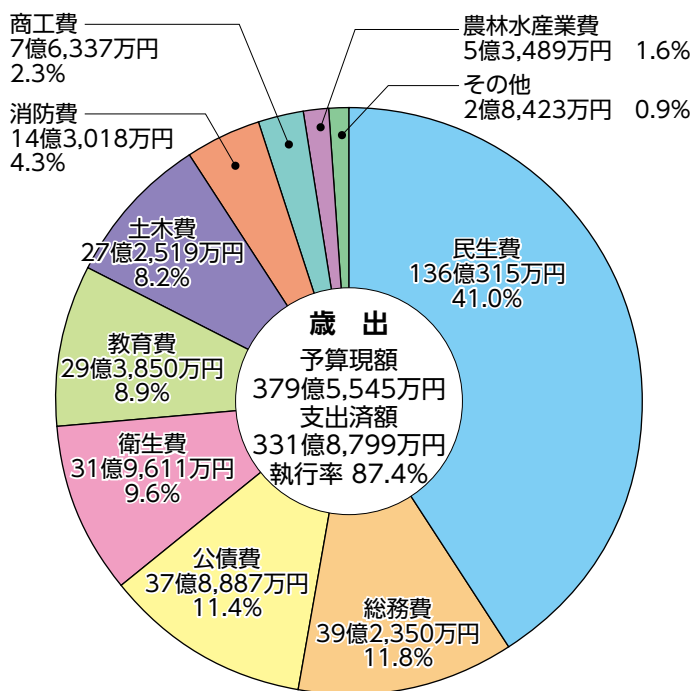




一般会計の最終予算額は当初予算より69億2,745万円増の、379億5,545万円（令和2年度からの繰越予算19億4,857万円含む）となり、令和2年度と比べ81億4,193万円の減となりました。執行状況は、歳入が342億6,960万円（現計予算に対する収入率90.3%、以下同）、歳出が331億8,799万円（執行率87.4%）となっています。

特別会計の最終予算額は当初予算より3億1,553万円増の、203億8,182万円となり、令和2年度と比べ、5億7,738万円の増となりました。執行状況は、歳入が196億6,993万円（収入率96.5%）、歳出が180億557万円（執行率88.3%）となっています。

## 一般会計歳出



### 民生費

社会福祉・児童福祉などの経費

### 総務費

市役所の全般的な経費

### 公債費

借入金の返済金

### 衛生費

保健福祉・ごみ処理などの経費

### 教育費

小中学校・幼稚園整備などの経費

### 土木費

道路・公園・橋・河川の整備などの経費

### 消防費

消防や救急活動などへの負担金

### 商工費

商工業や観光の振興などの経費

### 農林水産業費

農業・畜産業・林業などの経費

### その他

議会等の経費、大雨等による災害復旧事業

## 公営企業会計 下水道事業

区分	予算額	収入および支出済額	比率
収益的収入	13億9,686万円	9億1,883万円	65.8%
収益的支出	13億5,563万円	3億7,140万円	27.4%
資本的収入	24億6,573万円	14億6,313万円	59.3%
資本的支出	30億1,743万円	12億2,738万円	40.7%

### 公営企業会計

使用料金の収入などの収益により維持される「独立採算」を原則とする会計

### 公営企業会計の会計方式

収入支出全ての資産の増減を、発生した時点で記帳する複式簿記を採用

### 収益的収支

下水道使用料や施設管理などの経営活動に関する収入・支出

### 資本的収支

経営活動に必要な施設の整備や機器の調達など、資産形成に関する収入・支出

## 市債の状況

区分	現在高
<b>一般会計</b>	385億 679万円
防災・施設整備など	4億1,875万円
第三セクター等改革推進債	84億3,296万円
福祉施設整備など	2億6,235万円
水道事業への出資金など	4億 880万円
農業基盤整備など	6億6,596万円
商工業の振興	6億2,537万円
道路整備など	53億8,359万円
教育施設の整備など	52億 146万円
臨時財政対策債	166億3,677万円
その他	4億7,078万円
<b>特別会計</b>	17億1,093万円
下水道事業債（農業集落排水事業）	16億9,021万円
駐車場整備事業債	2,072万円
<b>公営企業会計</b>	51億1,193万円
下水道事業債（公共下水道事業）	51億1,193万円
<b>合計</b>	453億2,965万円